

令和7年度第1回阿倍野区区政会議全体会でのご意見と対応一覧

- [分類]
①当年度(7年度)において対応
②8年度に対応予定
③8年度では対応できないが、今後引き続き検討
④その他

番号	年月	会議	意見内容（要約） （公表）	対応（回答） （公表）	分類
1	R7.6	第1回全区政会議	【自転車利用に関するルールについて】 来年4月から自転車関連の罰金額が高くなる。例えば、スマートフォンを手を持って自転車を運転したときの罰金が1万2,000円、自転車同士の並走や2人乗りが3,000円、傘差してイヤホンをした場合は5,000円です。これらの詳細情報を、区役所から住民に対して広く周知していただきたい。 【東野委員】	来年4月から道路交通法が改正され、自転車の交通違反の取り締まりが厳しくなるため、みなさまへの安全意識を高めるための周知を行い、今年度から取り組むことを考えております。	①
2	R7.6	第1回全区政会議	【地域福祉計画の推進について】 区民のアンケートで地域福祉活動に参加したことがあると回答した人の割合が40%をめざしているという取組を進めてこれたが、目標達成していないようだが、これまでの取組をそのまま続けるのか。 【井上委員】	多くの方が参加される「あべのカーニバル」や「つながりフェスタ」などで広報活動を行っておりますが、行事に参加していない区民に向けて効果的な広報活動として、区広報紙「広報あべの」の福祉月間などの機会を捉えて情報発信を行い、より多くの区民に地域福祉活動に関心を持っていただき、参加者の増加につなげていきたいと考えております。	①
3	R7.6	第1回全区政会議	【町会加入アクションプランについて】 区役所の広報紙や各種ちらしでも「町会に入りませんか」と掲載されているが、その効果を区役所ではどのように感じ取っているか。 【今井委員】	区役所の取組の効果、手ごたえとしては、町会加入促進のキャッチコピーの募集の際、たくさんの応募やお問合せをいただくことができました。	④
4	R7.6	第1回全区政会議	【町会加入促進について】 町会加入促進の主体は町会だと思っている。町会の加入者が減ってきている。そこをどうやって克服していくか、広げていくか、主体は町会にある。決め手のようなものはあまりなく、働いている世代の人たちの関心をどうやって町会につなげていくか、町会が苦勞しないといけないところだと思っている。町会として主体性を保ちながら、町会をどうやって今の時代に対応させていくか、区役所とも情報交換しながら一緒に考えさせてもらえたらと思っている。 【今井委員】	地域のみなさまとも、情報交換しながら少しでも町会に関心を向けてもらえるように考えてまいりたいと思います。	④
5	R7.6	第1回全区政会議	【町会加入促進のための取組について】 金塚のふれあい喫茶、もちつき大会など、今年度から各町会に必ずちらしを貼って、誰でも入れる、誰でも行けるなど申し込みをやめ門戸を開いたことで参加者が非常に増えた。参加費はいただいているが、行かないといけない、申し込みをしないといけない、ということなくすのも一つの方法ではないかなと思っている。イベントはいつ開催されているかわからない面もあると思うので、地域で連携し、色んな方法を取ってお知らせし、門戸を開いていくことも必要ではないかなと思う。 【波多野委員】	地域イベントの周知については、各地域で様々な方法を取られていることと思います。申し込みをなくすことが参加者増につながる1つの方法であるという取組事例についてはまちづくりセンターとも共有し、今後の支援の参考とさせていただきます。	④
6	R7.6	第1回全区政会議	【特殊詐欺被害について】 京都府警を装う電話を受け、危うく被害を免れたという事例があった。区役所には、単に「特殊詐欺に注意」という呼びかけにとどまらず、具体的な事例や状況を示して周知をしていただきたい。 【東野委員】	特殊詐欺の被害防止については、みなさまの安全を守るために重要な課題と認識しております。これまでも出前講座等を通じて具体的な事例を用いて啓発活動を行ってりましたが、引き続き、阿倍野警察と連携をとりながら広報や地域の防犯活動を通じてより多様な事例を用いた啓発活動を強化し、みなさまに特殊詐欺の手口や対策を知っていただけるよう努めてまいります。	①
7	R7.6	第1回全区政会議	【オンデマンドバスについて】 小さな子どもを連れての外出に関して、1歳半健診やポリオワクチンの接種のために区役所へ来る必要がある。その際、身体障がい者、特に視覚障がい者にとって、自転車に子どもを乗せて区役所へ向かうことは非常に困難である。夏の暑い日には、子どもを連れて徒歩で区役所へ行くことは過酷である。かつての赤バスの存在を懐かしく思う区民がいることを心に留めていただきたい。このほど、オンデマンドバスの話題が少し聞こえてきたが、この機会に再考してほしい。 【金光委員】	大阪市都市交通局において、現在4区で運行しているAIオンデマンドバスの社会実験を全区へ拡大することとなり、令和7年4月に事業者が決定しました。この取組により、阿倍野区では令和7年10月の運行開始を目途に準備を進めております。	①
8	R7.6	第1回全区政会議	【歩道上の障害物について】 放置自転車の問題が解決されて車道が改善されたことは喜ばしいが、歩道上には依然として置き看板やはみ出した草木があり、障害物になっている。特に視覚障がい者にとっては危険であり、何らかの対応が望まれる。こうした問題の周知や改善への働きかけを検討してほしい。 【金光委員】	歩道上にある障害物や草木のはみ出している箇所があるというご指摘につきまして、空き家の草木については空き家対策で指導してまいります。また、歩道に溢れ出る障害物については建設局と相談し対応しますので、具体的な場所を教えていただきたいと思います。ご指摘の内容については、具体的な場所を教えてください建設局平野工場で対応しました。	①

令和7年度第1回阿倍野区区政会議全体会でのご意見と対応一覧

- [分類]
①当年度(7年度)において対応
②8年度に対応予定
③8年度では対応できないが、今後引き続き検討
④その他

番号	年月	会議	意見内容（要約） （公表）	対応（回答） （公表）	分類
9	R7.6	第1回全区政会議	【電柱の落書きへの対応について】 最近、電柱に落書きが多く困っている。町会で消したいと考えているので、相談先を教えてください。 【王委員】	壁や電柱等の落書きは、その場所などを管理する者が対応することになっています。 今回の申出においては、本市より管理者へ連絡し、後日管理者が落書きを消去したことで対応は終了しました。	④
10	R7.6	第1回全区政会議	【路上喫煙とタバコのポイ捨てについて】 ポイ捨てたばこが依然として多く、路上喫煙に対する過料が効果を発揮しているように感じられない。過料の執行が行われている様子がなく、歩きたばこの例も多く見かける。個人で注意するのは危険だ。どのように対応しているのか。 【王委員】	環境局が路上喫煙に対する過料の対応を行っており、いただいたご意見について環境局にお伝えさせていただきます。	④
11	R7.6	第1回全区政会議	【避難所での外国人対応について】 小学校等が災害時避難所になった時に備えて、避難所に来た外国人・通訳できるボランティア派遣などを想定した避難訓練など実施できないか。 【大鳥委員】	まちなか防災訓練等で、外国人への対応などについて、実際に取り入れている地域もあります。今後、訓練の中に、外国人対応を想定したメニューを取り入れていけるように検討したいと考えております。	①
12	R7.6	第1回全区政会議	【避難所での重度障害者への対応について】 災害時、通常の避難所では生活することが困難な障がいのある方を受け入れる避難所など用意されているのか。 【大鳥委員】	障がいのある方の受け入れ施設として、協定により、阿倍野区内11の民間施設が福祉避難所等として指定されています。ただ、民間施設であるため、通常、施設利用者・入所者や建物の安全確認や人員確保ができ次第、災害時に余力を生かして、ケアが必要な方を受け入れることになっており、指定拡充へのご協力を引き続き募っておるところでございます。 障がいの程度にもよりますが、避難所でケアが必要な方については、福祉避難所等で受入れをできるようマニュアルの中では位置づけされています。	①
13	R7.6	第1回全区政会議	【物価高における食事サービスへの対応について】 物価高の中で、食事サービスもなかなか運営が大変。この物価高への対応は考えているか。 【今井委員】	地域のニーズに合わせて持続可能な制度とするために、今年度から食事サービスの補助金は、地域活動協議会補助金へ移行したところですが、現在のところは1食あたり補助は350円でさせていただいております。	④
14	R7.6	第1回全区政会議	【不登校への対応について】 全国的に不登校になる子どもが増えていていると聞いている。区役所として、特別にスクールカウンセラーを1名増員しているとのことであるが、阿倍野区の不登校の状況やその対応についてどのように考えているのか。 【今井委員】	不登校について、中学校の不登校率が過去10年で大幅に増加していることが指摘されています。令和5年度では、全国で約6%(6.71%)、大阪では9%(9.61%)、小学校でも2%(2.14%)に達している状況です。 教育委員会や民間が様々な対策をしています。例えば、不登校等に特化した学校の設立や親同士の交流の場の提供、支援室の設置などを試みっていますが、状況は依然として厳しいところです。 これからも公と民が協力し、様々な手法を用いて対策を進めてまいります。	④
15	R7.6	第1回全区政会議	【電動アシスト自転車のバッテリー盗難について】 自転車の犯罪防止に非常に取り組んでいただいていると思う。ただ、近年の電動アシスト自転車の普及に伴い、バッテリーの盗難が増加している。これに対し、大阪府警と防犯対策を協議しており、鍵の施錠やシールを貼って、これは盗難品であるという啓発をしていくなどの検討を行っている。 【中山委員】	電動アシスト自転車のバッテリー盗難の増加に関して、みなさまの安全と安心を保つために、重要な課題と認識しています。引き続き阿倍野警察と連携し、啓発活動を進めてまいります。	①
16	R7.6	第1回全区政会議	【外国籍住民への交通ルール周知啓発について】 外国籍の方々が増える中で、交通ルールやマナーの順守が重要である。英語での交通ルールの冊子が必要だと考えている。インバウンドによる外国人の増加や一部の交通マナー違反が地域の安全に不安を与えているので、地域の安全確保のために警察による指導や取り締まりを強化し、適切な対応を図っていただきたい。 【中山委員】	外国籍の方々の増加に伴う交通ルールおよびマナーの順守について、英語での交通ルールの冊子配布など、阿倍野警察と連携を図りながら対応を進めてまいりたいと考えております。引き続き、阿倍野警察と連携して交通マナー違反に対する啓発に努めてまいります。	①

令和7年度第1回阿倍野区区政会議全体会でのご意見と対応一覧

- [分類]
①当年度(7年度)において対応
②8年度に対応予定
③8年度では対応できないが、今後引き続き検討
④その他

番号	年月	会議	意見内容（要約） （公表）	対応（回答） （公表）	分類
17	R7.6	第1 全回 体区 会政 会議	【部会構成の変更について】 まちづくり部会と安全・安心部会を統合することについて、この統合の理由や意図が具体的にどのようなものなのか。きめの細かい議論を行うには、現在の分かれた状態の方が有利であると思われるが、なぜ統合が必要なのか。 【今井委員】	施策・事業に向けた意見や阿倍野区将来ビジョンを策定するにあたり、これまで「人のつながり」と「安全・安心」にかかるご意見を別々の部会から頂戴しておりましたが、安全・安心にかかる取組を進めるにあたり、人と人とのつながりが重要であると両部会からご意見があり、人のつながりと安全安心の2つのテーマについて、ご意見をいただく部会を統合することでより多くのご意見を各委員からいただけたと考えております。	④
18	R7.6	第1 回区 政会 議全 体会	【万博を応援する企画について】 阿倍野においても天王寺の駅前で、万博から連日、ボランティアの方に出いただき、万博の案内だけでなく、阿倍野区・天王寺区の案内もしていただいていると聞いているが、阿倍野区として万博を応援する企画とかキャンペーンがあれば紹介してほしい。 万博は国を挙げての事業なので、大阪で万博をやってよかったと国中の方に思ってもらえるように。まだ、あと4か月ありますので、もう一歩踏み込んだ形で、企画とかキャンペーンを打ち出してほしい。 【小川委員】	阿倍野区役所では、万博開催前より、万博共創チャレンジへの登録をはじめ、阿倍野カーニバルやプロスポーツチームの区民デーでのPR、万博テーマソング盆踊り、「ABENO EXPO」の開催等により万博の成功に向け、万博機運盛り上げに取り組んでまいりました。 万博が開催されている今年度は、区役所でのPR冊子やグッズの配布、PR動画放映や啓発ポスター掲示による盛り上げを実施しております。今後、広報紙でもPRの予定をしておりますので、より万博の盛り上げの一助となるような内容になるよう工夫してまいります。 また、9月に万博会場で開催される「大阪ウィーク」でも区内の魅力資源「あべのDAKARA」のパネル展示を行います。10月の「あべのカーニバル」では、万博の理念でもあるSDGSをテーマに、万博のレガシーの普及啓発に努めてまいります。	①